

令和3年5月16日

卓球部顧問・指導者の皆様へ

卓球部員のみなさんへ

東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部委員長

東京都立野津田高等学校 平 雅行

## 大会参加者へのお礼

みなさんこんにちは。東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部委員長、東京都立野津田高等学校の平雅行です。

お陰をもちまして、4月と5月の2ヶ月間にわたり、駒沢体育館、駒沢屋内球技場、秋川体育館、また多くの学校の体育館において東京都春季卓球大会を開催することができましたこと感謝申し上げます。

4月25日に東京都に3回目の緊急事態宣言が発令され、予定していた多くの体育館が使えなくなりました。昨年に引き続き今年も春季大会が開催できないのではないかと思いましたが、東京都高等学校体育連盟事務局の方、大会開催に向けて協力していただいた体育館の方、体育館借用に向けて動いていただいた多くの学校の先生方のお陰で大会を開催することができました。

この2ヶ月間、高校生たちは持てる力を存分に発揮してくれ、思い出に残る大会になったのではないかと考えております。そして各会場では、多くの先生方や高校生のみなさんから大会開催に対しての感謝の言葉をいただき、我々役員がみなさんから力をもらいました。そして毎回の大会前に話しておりますが、年々、ゴミや忘れ物が減ってきました。これも、卓球部顧問の先生方や指導者の皆様、卓球部員のみなさんのお陰です。ありがとうございます。

東京都高等学校総合体育大会卓球の部についてですが、緊急事態宣言の発令に伴い先日お知らせしたように、シングルの部を縮小して開催することになりました。大会を楽しみにしていた卓球部員、特に3年生のみなさん申し訳ありません。しかし学校対抗の部につきましては、多くの学校の協力があり制限を設けずに開催できることになりました。ありがとうございます。

卓球部顧問・指導者の皆様におかれましては、何よりも部活動に一所懸命に取り組んで来た生徒のことを思い、次の目標を定めながら前向きで活力のある高校生活を過ごすことができるようにご指導、ご支援をお願いいたします。

最後に、『桜梅桃李（おうばいとうり）』という言葉を送ります。これは、「桜」も「梅」も「桃」も「李（すもも）」も寒い冬を乗り越えて、自分らしく一所懸命に花を咲かせているからきれいなのです。木によって花の咲く時期がちがうように、人にもさまざまな性格や特徴があります。これからつらい時期もあるかと思いますが、自分らしさを大切に、乗り越え、みなさんの「花」が咲くように願います。この言葉を紹介しました。みなさんの今後のご健闘をお祈りいたします。